OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学人間科学部紀要 第22巻 表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学人間科学部紀要. 1996, 22
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21082
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

ISSN 0387－4427

大　阪　大　学

人 間 科 学 部 紀 要

第 22 巻

大阪大学人間科学部　1996

大　阪　大　学

人 間 科 学 部 紀 要

第 22 巻

大阪大学人間科学部　1996

目　次

主観色の発生機構に関する実験心理学的諸研究の検討……中島義明・川村　智……P. 1

認知的動機づけ諸理論に関する一考察……赤井　誠生……P. 21

交通事故による入院患者に対しての面接調査……小川　和久……P. 35

時間評価の認知過程　――作業記憶の役割――……篠原　一光……P. 71

因果関係モデルによる若年従業員の「仕事の楽しさ」の分析……山下　京……P. 95

課題遂行におよぼす目標設定と自律性の効果……三浦　麻子……P.111

Lispによる統計学……吉田　光雄……P.133

A Review on Experimental Studies of Second Language Speech Perception Training :Necessity of the Learning Paradigm in Speech Perception Studies
……Tsuneo YAMADA & Reiko A. YAMADA……P.157

味覚の行動科学的・認知神経科学的実験法について
……山本 隆・志村 剛・硲 哲崇・八十島 安伸・坂井信之……P.177

投影の働きと病名告知……柏木　哲夫・平井　啓……P.205

臨床老年行動学に向けて　――教育心理学からのアプローチ――……山本　恵子……P.231

和辻哲郎著『風土』の日本的オリエンタリズム　――二項対立の視点から――
……竹中　均……P.247

語　り　と　沈　黙　――表現を理解するとはどういうことか――……菅野　盾樹……P.267

時　間　の　本　性　――体験される時間からの出発――……中山　康雄……P.297

現代マヤの衣装と政治　――グアテマラの場合――……小泉　潤二……P.319

生命科学の発展と「発達教育学」の課題
――中村桂子の「生命誌」概念の検討を中心に――……平野　正久……P.341

武田常夫の「文学の授業」の分析……井上　光洋……P.367

Self－Focusと「他者」　――日本人の自他関係の枠組みから――……上田恵津子……P.385

自己評価についての一考察（2）　――幼児期の自己認識の発達について――
……梶原　佳子……P.399

学習環境学研究序説　――学習条件整備の方向性――……阿部　彰……P.411

自己概念と学力に関する理論的考察　――部落の学力・生活実態調査の結果から――
……池田　寛……P.433

同和地区における保護者の教育意識と学力形成　――大阪府A市での聞き取り調査から――
……高田　一宏……P.457

【定年退官教授の履歴および主要業績】

難　波　清一郎　教授 …… P.477

人間科学部紀要 執筆者及び題名一覧 …… P.481